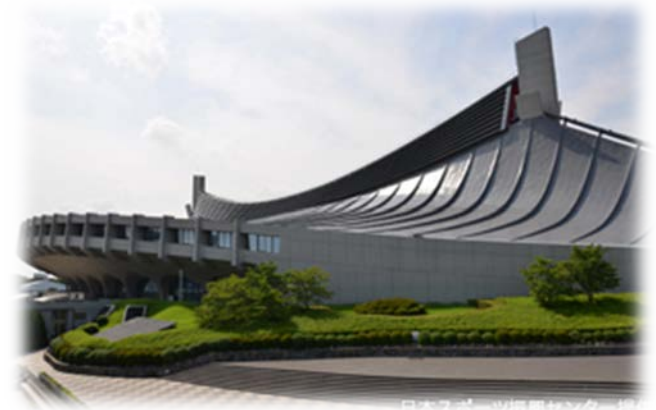


2017年9月14日

「資源循環による低炭素化」
持続可能な社会の実現に向けて



代表取締役社長 西本 利一

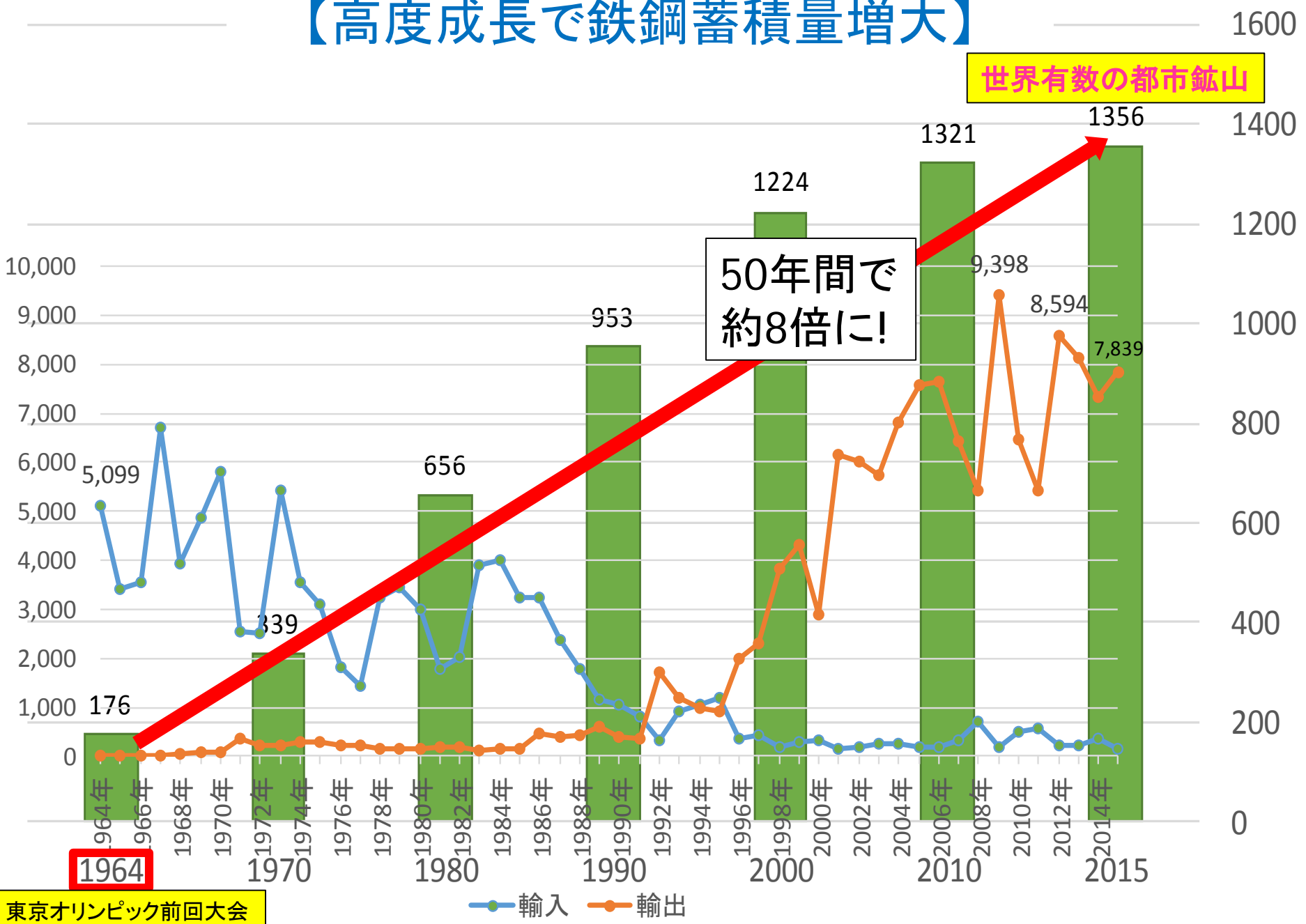


【資源循環と電気炉メーカーの役割】



【高度成長で鉄鋼蓄積量増大】

世界有数の都市鉱山

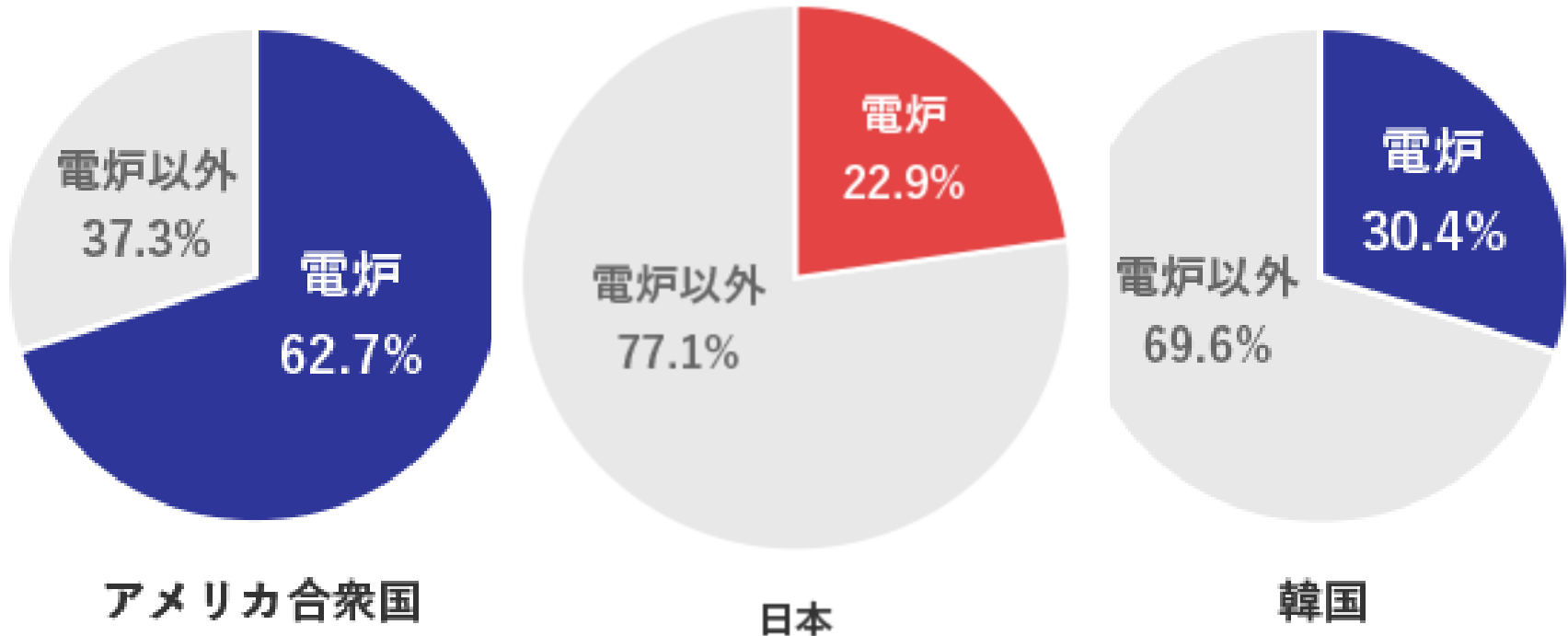


1964

東京オリンピック前回大会

● 輸入 ● 輸出

世界各国の電炉生産比率(2015年実績)



主要先進国において日本の電炉生産比率の低さが際立っている。

World Steel Association 「STEEL STATISTICAL YEARBOOK 2016」 を基に作成

現在、将来鉄鋼需給、CO₂排出量例

| | | 2013年 (CO ₂ 排出190Mt) | | 2050年 (CO ₂ 排出80%で40Mt) | |
|----|-------|------------------------------------|---------|------------------------------------|-----------------------------|
| | | 鉄鋼 (CO ₂ 排出量) | | ケース1 | ケース2 |
| | | | | 鉄鋼 (CO ₂ 排出量) | 鉄鋼 (CO ₂ 排出量) |
| 供給 | | 121 (200) | 80 (64) | 67 (40) | |
| 内訳 | 高炉法 | 86 (185) | 30 (54) | 17 (30) | |
| | 電炉法 | 25 (15) | 50 (10) | 50 (10) | |
| | 輸入 | 10 | 0 | 0 | |
| 需要 | | 121 | 80 | 67 | |
| 内訳 | 国内 | 58 | 40 | 37 | |
| | 鋼材等輸出 | 42 | 20 | 10 | |
| | 製品輸出 | 21 | 20 | 20 | |

単位：百万t

出所：科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター

2倍に!

平成29年東京都環境物品調達方針(公共工事)

【基本的な考え方: 抜粋】

・①建設資源循環への寄与

「環境への負荷の低減に資する資材・・・の使用を推進し、
建設**資源循環**の構築を図る。」

→東京都保有資産(建設物)からのスクラップを再利用し、資源循環へ。

・⑤温室効果ガスの削減

「・・・再生可能エネルギーを利活用・・・する資材・・・の使用を推進し、
温室効果ガスの削減を図る。」

→電気炉設備は鋼材製造時のCO2発生量が低い。
再生可能エネルギーの利用により、更なるCO2発生抑制が可能に。

【提出書類の様式】

・環境物品等(特別品目)使用予定(実績)チェックリスト

「その他環境負荷の低減に寄与するもの」

*「**電炉鋼材などのリサイクル鋼材(棒鋼・形鋼・鋼板)**」

→環境意識の更なる向上と取り組みへ。

東京都

電炉鋼材の使用促進へ

チエックリストを改定

東京都は発注工事における電炉鋼材の使用促進に乗り出した。都はこのほど、「平成29年度東京都環境物品等調達方針（公共工事）」の「環境物品等（特別品目）使用予定（実績）チエックリスト」に関して、都および区市町村の発注工事における電炉鋼材の使用数量を掌握しやすい内容に改定した。都は現在、発注金額500万円以上の工事で前年度の電炉鋼材使用実績を集計中で、早ければ今夏にも結果が出る見込みとなっており、「電炉鋼材の使用が少ない場合、推進策を検討する可能性がある」（都市整備局）としている。

業者に要請。未記入でも罰則規定は設けていない。17年度では、同チエックリスト内の「その他環境負荷の低減に寄与するもの」に該当する「電炉鋼材などのリサイクル鋼材（棒鋼）（形鋼）（鋼板）」で、国内高炉メーカー

に作成した「東京都建設リサイクル推進計画」の「建設資源循環を促進するための戦略」で、建設グリーン調達の推進を打ち出した。都は持続可能な都市づくりを着実に進めるため、これまで以上に建設副産物のリサイクルを推進させる必要があると判断し、鉄スクラ

利用を掲げている。

一方、東京都環境物品等調達方針（公共工事）の「環境物品等（特別品目）使用予定（実績）チエックリスト」で、「電炉鋼材などのリサイクル鋼材（棒鋼）（形鋼）（鋼板）」を記載し、使用用途などでは「土木工事、建築工事等において、その使用を推進する」との方針を掲げている。

※拡大

電炉鋼材などのリサイクル鋼材(棒鋼)

電炉鋼材などのリサイクル鋼材(形鋼)

電炉鋼材などのリサイクル鋼材(鋼板)

『平成29年度東京都環境物品等調達方針』より

LEDを光源としない非常用照明器具：非常用照明器具でLEDを光源としない照明器具や要件を満たさないものをカウント

電力節減機能を有さない照明制御システム：LED照明用の照明制御システムで電力節減機能を有さないシステムをカウント

環境配慮形ではない電線・ケーブル：要件を満たさない電線・ケーブルをカウント(57RoHSケーブルは除く)

RoHS指令対応ではない電線・ケーブル：要件を満たさない電線・ケーブルをカウント

鉛フリーではない亀甲金網：鉛フリーでない亀甲金網をカウント

低VOCではない塗料：低VOC等の要件を満たさない塗料をカウント

都内産ではない緑化植物：支給材で都内産の要件を満たさない緑化植物をカウント

都内産ではない緑化植物：請負材で都内産の要件を満たさない緑化植物をカウント

| | | | |
|-------|--------------------|---|--|
| -1 | 電炉鋼材などのリサイクル鋼材(棒鋼) | t | 新材の鋼材(棒鋼)：高炉で鉄鉱石を主体に製造された鋼材を使用した鋼棒をカウント |
| 62 -2 | 電炉鋼材などのリサイクル鋼材(形鋼) | t | 新材の鋼材(形鋼)：高炉で鉄鉱石を主体に製造された鋼材を使用した形鋼をカウント |
| -3 | 電炉鋼材などのリサイクル鋼材(鋼板) | t | 新材の鋼材(鋼板)：高炉で鉄鉱石を主体に製造された鋼材を使用した鋼板をカウント (鋼材検査証明書の製造会社名が、新日鉄住金、JFEスチール、神戸製鋼、日新製鋼の4社であれば高炉で製造された鋼材) |

その他環境負荷の低減に寄与するもの

| | | | |
|----|------------------|---|------|
| 54 | 環境配慮形(EM)電線・ケーブル | ○ | m |
| 56 | RoHS指令対応電線・ケーブル | | m |
| 57 | 鉛フリー亀甲金網 | | m2 |
| 58 | 低VOC塗料 | | リットル |
| 59 | 都内産緑化植物(支給材) | | 本 |
| 60 | 都内産緑化植物(請負材) | | 本 |

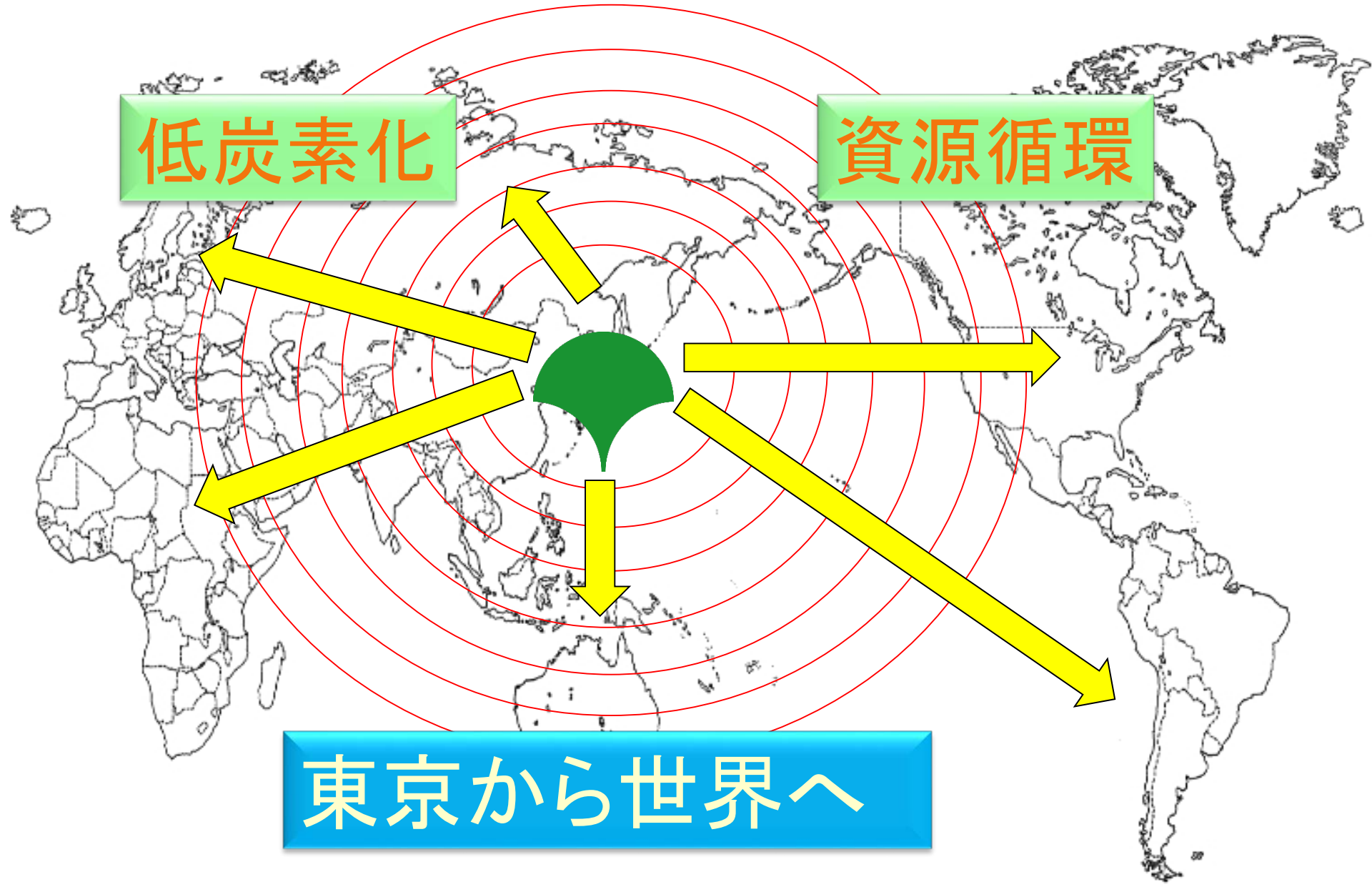
『平成29年度東京都環境物品等調達方針』より

2020年東京オリパラを契機とした 持続可能社会の実現に向けて

低炭素化

資源循環

東京から世界へ



ご清聴ありがとうございました。



TOKYO STEEL

東京製鐵株式会社